

## 「成長企業を支える上での地域経済の課題に関する調査」の結果について

財団法人岐阜県産業経済振興センターでは、地域の優位性を活かして成長する企業を育成、支援していくための調査・研究の一環として、「成長企業を支える上での地域経済の課題に関する調査」を平成14年度に実施しましたので、その結果をお知らせします。

本調査では、岐阜県において有望な成長産業分野の検討結果をふまえ、個別の成長企業や支援機関へのインタビューを通して、立地環境、支援環境、経営環境等、地域が成長企業を支えていく上での課題・問題点などを具体的に抽出しました。また、有識者で構成される委員会（委員長：岐阜経済大学 間仁田幸雄教授）を設置し、調査結果に対する検討を加えていただき、成長企業を支えていくための提言をとりまとめております。

これまでの調査・研究における提言とあわせ、岐阜県での企業・産業の活性化に資することができれば幸いです。

なお、詳細は報告書冊子によるご提供のほか、ウェブサイト（<http://www.gpc.pref.gifu.jp/>）にも掲載します。

### 調査概要

岐阜県において優位性のある産業分野の検討  
地域環境下で成長企業が抱える具体的課題の抽出  
県内成長企業を支えていくための提言

### 結果概要（別紙1）

統計資料、地域ポテンシャル・強みや、県内有識者の話などを総合すると、「食生活」、「環境・リサイクル」、「観光」、「ものづくり」の4つのビジネス分野が、岐阜県において有望な産業群と考えられる。

県内の成長企業の多くが、「製造・加工段階」でコア・コンピタンスを得ているものの、川上にあたる「原材料生産段階」や、川下にあたる「商品化・販路開拓段階」、「販売・サービス段階」において、課題・問題点を抱えている。

岐阜県に優位性がみられる地域ポテンシャル・強みと個別企業のコア・コンピタンスのコラボレーションを実現し、新たな付加価値を創造していけるよう、県内の産業基盤や支援施策を活用しながら、製品のバリューチェーン（価値連鎖）を強化することが必要である。

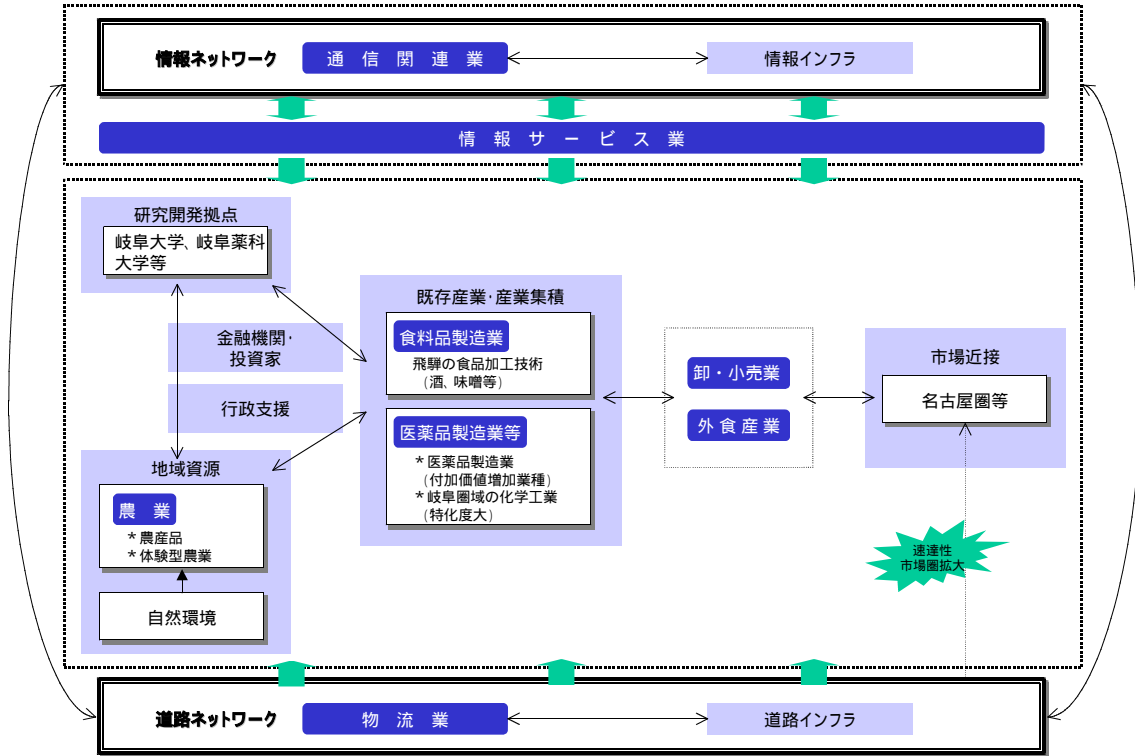
- ・本調査では、有望な産業群とされた中から「食生活」関連ビジネスを取り上げ、具体的なバリューチェーンの強化方策について検討している。その詳細については本編をご参照いただきたい。

本件に関するお問い合わせ先  
(財)岐阜県産業経済振興センター企画研究部  
調査研究グループ  
主任研究員 妹尾 康志(せのお やすし)  
〒500-8505 岐阜市藪田南5-14-53  
岐阜県県民ふれあい会館10階  
Tel (058) 277-1082 Fax (058) 277-1095  
E-mail senoo@gpc.pref.gifu.jp

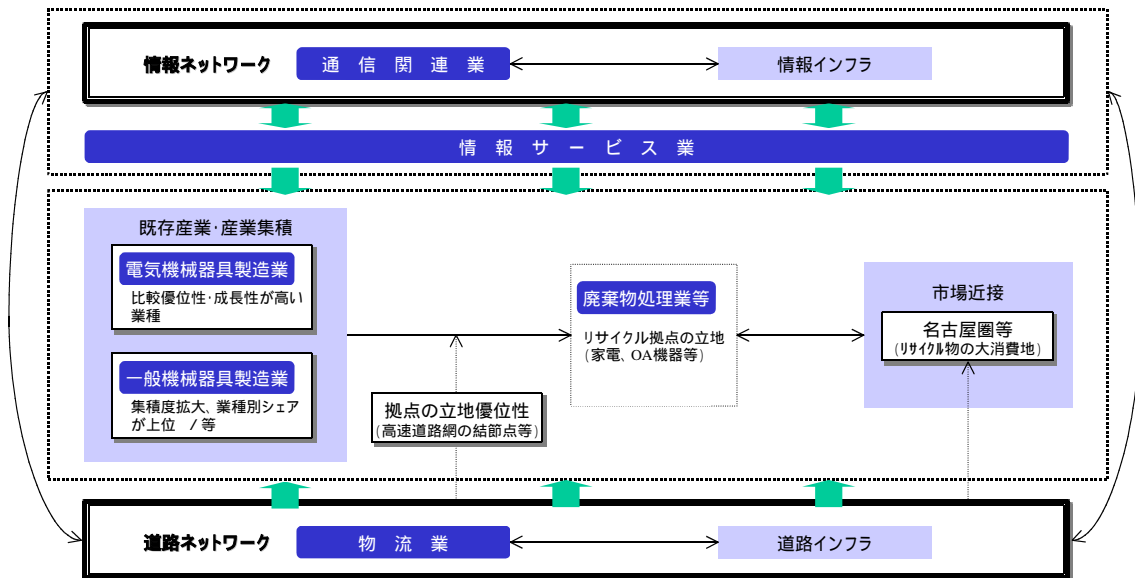
(別紙1)

調査概要

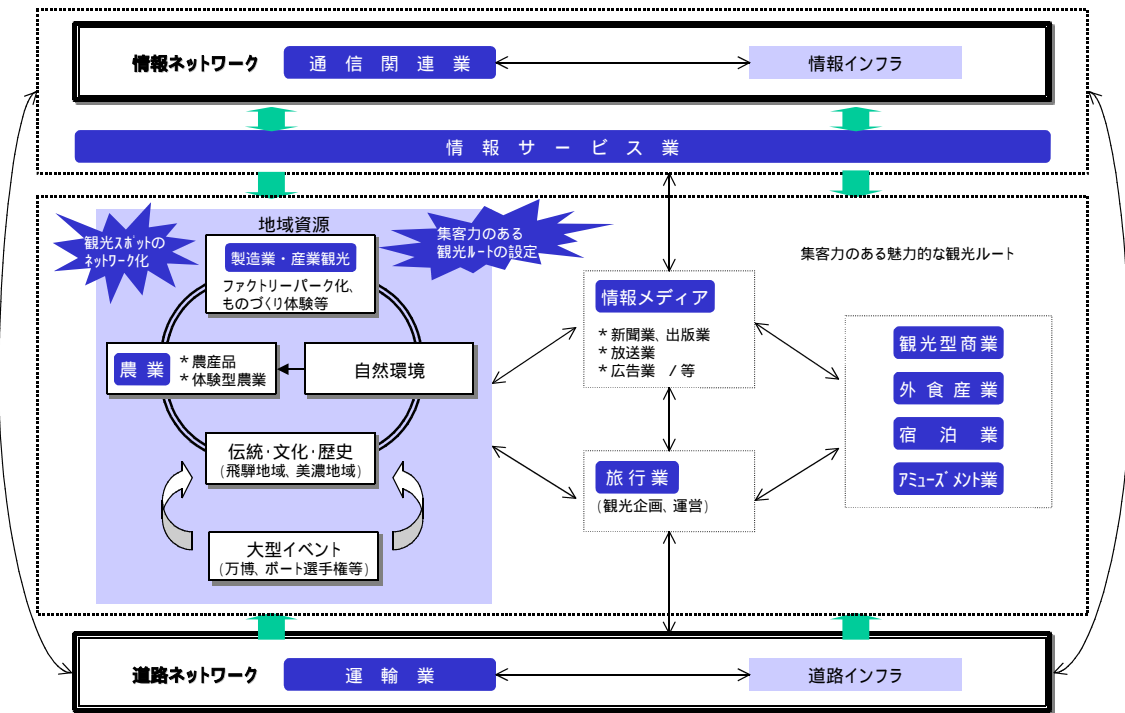
A.岐阜県において有望とされたビジネス産業群  
【健康・食生活・農】



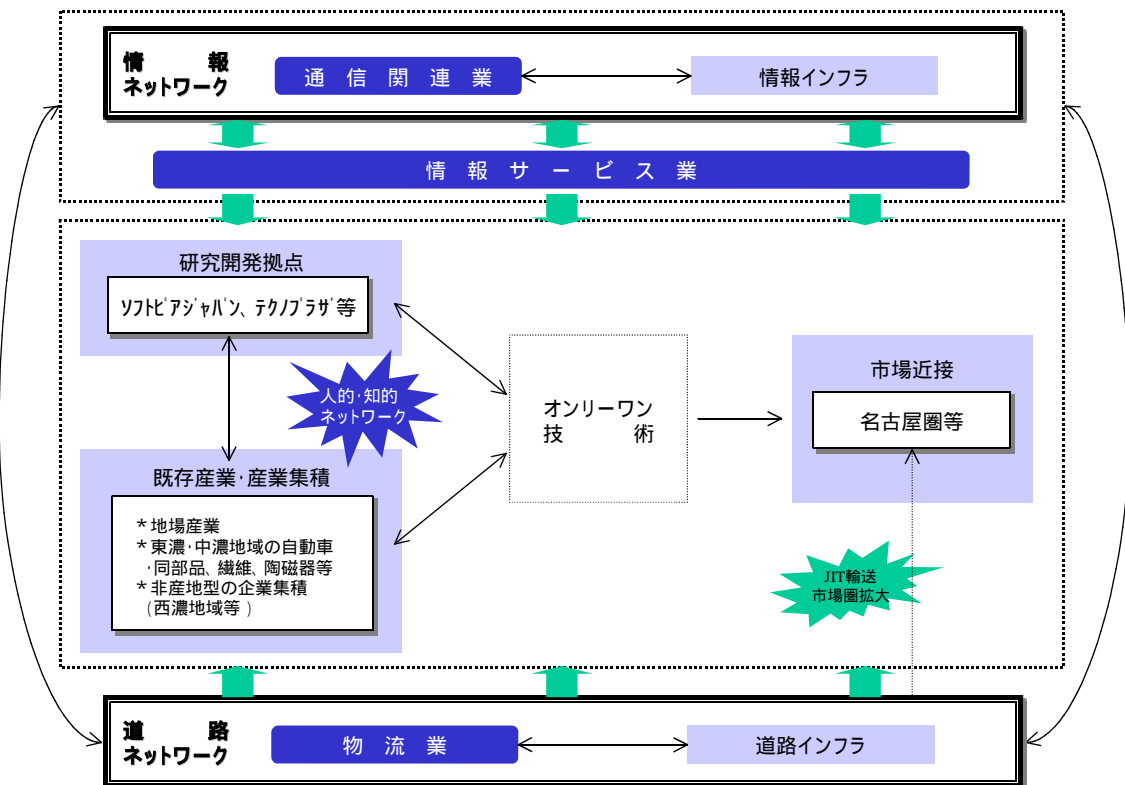
【環境・リサイクル】



【観光】



【ものづくり】

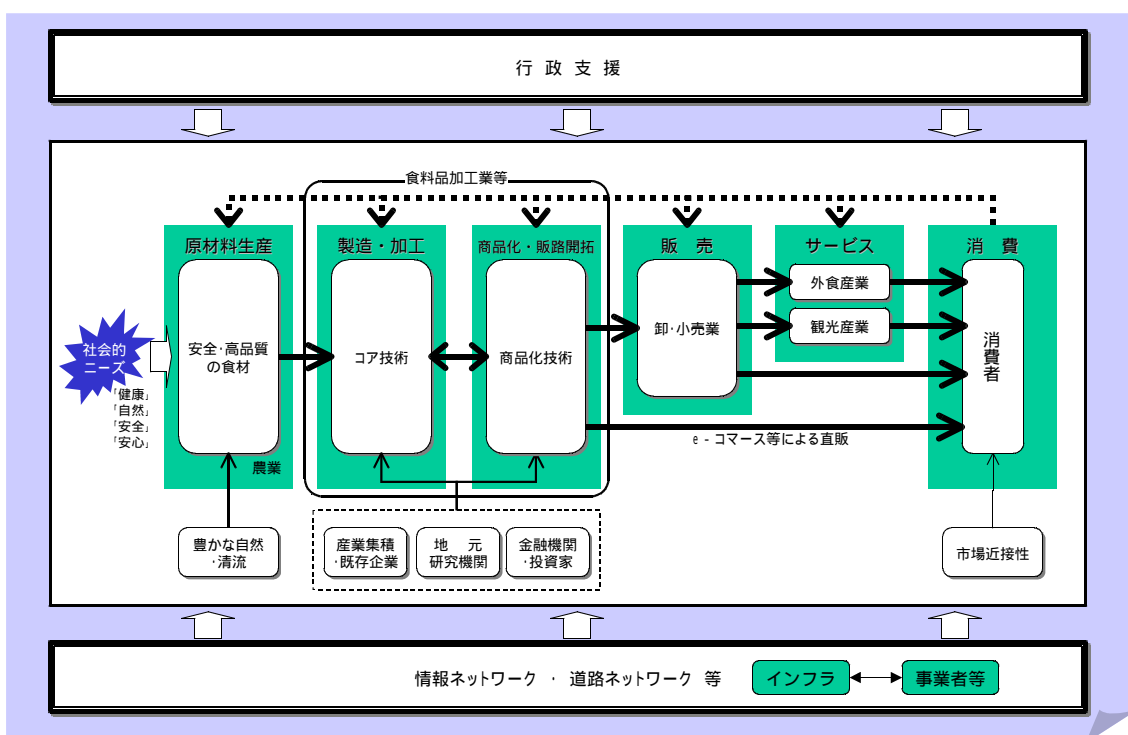


B.成長企業が抱える具体的課題

- 【原材料生産段階】 原材料サプライヤーと下流チェーンとの関係強化
- 【製造・加工段階】 コア技術の早期確立
- 【商品化・販路開拓段階】 消費者の立場からの商品づくり  
付加価値を高めるデザインによる差別化
- 【販売・サービス段階】 流通業者・消費者への自社製品PR機会の創出

C.「食生活」関連ビジネスにおけるバリューチェーン（価値連鎖）強化策の例

【「食生活」関連ビジネスのバリューチェーン】



【バリューチェーン強化における提言】

- 日常の買物の場における商品テスト機会の提供
- 流通企業と生産者、加工企業間での展示会の開催
- 県産品、製品のデータベース充実とITを活用したPR・販売促進
- 県内生産者、加工企業や流通企業の情報データベースの構築とネットワーク化
- 交通インフラの連携強化